

水害への備えに!!

集中豪雨を体験して学んでみよう!

ゲリラ豪雨展 (8.16まで)

最近、大雨による災害が発生するときには、「1時間に〇ミリの激しい雨が観測されました」や「数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨」と頻繁に聞くようになりました。実際に短時間の大雨が増えているか調べてみると、「アメダス」の1時間降水量50ミリ以上の年間発生回数を過去40年分(1976~2016年)でみると、10年あたり20回ずつ増加する傾向にあるそうです。(気象庁データ)



そこで、防災のために「ゲリラ豪雨展」で豪雨について体験学習をしてきました。(M)

1時間雨量30ミリ以上の雨とは?

1時間雨量	人の受けるイメージ	人への影響	屋外の様子	災害発生状況
30~50ミリ	バケツをひっくり返した様に降る	傘をさしても濡れる	道路が川のようになる	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。下水管で雨水があふれる。
50~80ミリ	滝の様に降り続く(ゴーゴー)	傘は全く役に立たなくなる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80~ミリ	息苦しくなるような圧迫感。恐怖を感じる			雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

(気象庁ホームページより抜粋)

ゲリラ豪雨展はこちらで開催しています
(6月29日~8月16日)



■岩手県一関市にある『北上川学習交流館 あいぽーと』(国土交通省 一関防災センター)は、北上川の風土と民族、歴史と文化、災害と治水など種々の情報を広く発信し、学習体験や流域内の交流を図るための総合情報拠点とするとともに、災害時における防災活動拠点となる施設です。



ゲリラ豪雨の発生から収束までを学校帰りの小学生の行動をたどりながら紹介します。



ゲリラ豪雨の影響などを映像で紹介し、豪雨の状況を臨場感あるサウンドで体感できます。



たたみ一畳に30ミリの雨が降ると、どれだけの重さになるかを、ペットボトルの水で実感。



ペットボトル内にシュボシュボと空気を入れると雲が出来ました。



北上川学習交流館 あいぽーと位置図
お問合せ: TEL 0191-26-0077 FAX0191-26-0078
岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬155-81



胸に刻もう
『カスリン・アイオン台風70年』
~風化させない歴史とつなげる未来~

「カスリン・アイオン台風」から「70年」の節目にこれまでの水害を振り返り、これからの防災について住民一人一人がしっかりと認識し、備えることがとても大事です。

- 1947年9月来襲「カスリン台風」
- 1948年9月来襲「アイオン台風」

裏面もぜひ見てください!



北上川での活動イベント

7月26日

北上川 川遊び体験

(いかだ下り)

巨大ないかだでの川下りやカヌー、水上自転車などを体験する「北上川 川遊び体験(いかだ下り)」(主催:登米地域教育事務所)が開催され、登米市内の小中学生ら約80人が参加し、北上川の分流施設(脇谷閘門)からスタートし、迫川合流地点付近の植立山公園までの約7kmを3時間かけて川下りしました。参加者は、ライフジャケットを着用し、全長48m・幅4mの巨大いかだでの川下りを満喫し、川下りの途中でカヌーや水上自転車に乗り換え、川遊びを楽しみました。



ライフジャケットを着用した小中学生を乗せて巨大いかだが出発!!



カヌーや水上自転車に乗り換えて北上川を満喫!



巨大いかだの準備や操作は、「水と緑の環境フォーラム・ものう」の協力により行われました。

米谷出張所 管内図



北上川堤防の草刈り作業を行っています。

米谷出張所管内では、堤防の点検や保全のため毎年、北上川で洪水が心配される時期(7月~9月)及び、台風期(9月~10月)の前に年2回の堤防の草刈り(堤防除草)を行っています。

今年は1回目の草刈りは5月22日から行い終了しましたが、**2回目は8月25日**から行う予定です。北上川沿いにお住まいの方には、作業へのご理解とご協力をお願いします。

現場担当より ひとこと



**北上川下流
米谷管内維持工事**

(株)猪又組
監理技術者

首藤 誠志

常日頃、地域住民の皆様には作業に伴う交通規制等のご協力ありがとうございます。

今後とも、安全第一で施工してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



作業中は、のぼり旗を立てお知らせするので、できるだけ近づかないようお願いします。



道路近くの作業では、交通誘導により安全確保しているので、ご協力のほどお願いします。

堤防の刈草を無償提供しています。

河川堤防の草刈り作業で出た刈草を、肉用牛の飼料や敷きワラとして必要な方に**無償で提供**しています。

【提供方法】

出張所へ電話等で申し込みいただき、提供可能な時期に刈草(ロール状)を指定場所で渡します。

なお、積み込みと運搬は、申込者の対応になります。

【提供期間】 10月下旬まで

刈草の提供状況



7月末時点で軽トラックで約250台分を提供しました。まだまだ提供可能です!!



国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 米谷出張所

TEL 0220(42)2211 FAX 0220(42)2249

北上川下流河川事務所ホームページ URL : <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index.html>

